

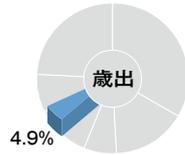
義務教育も税金に支えられています。

誰もがよりよい教育を受けられるように、児童・生徒のために税金が使われています。

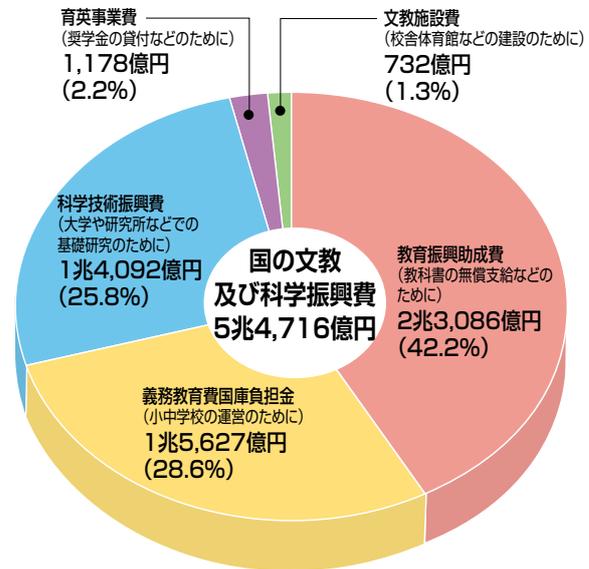
国の文教及び科学振興費

総額 5兆4,716億円

(令和6年度当初予算)



内訳



国は教育や科学技術の発展のために、歳出総額の4.9%を充てています。

皆さんが使っている教科書の裏表紙には、「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待を含め、税金によって無償で支給されています。」と書かれています。確認してみてください。

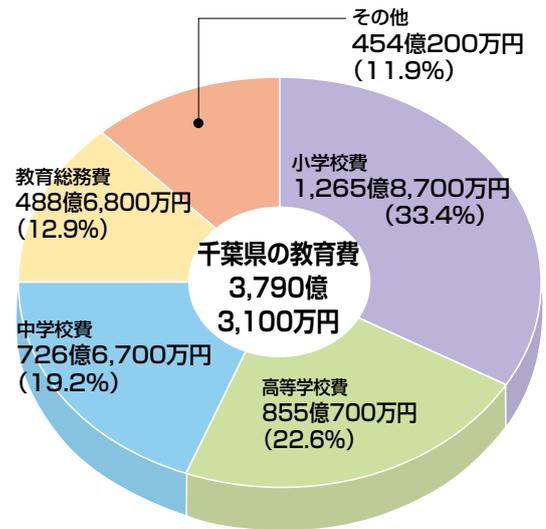
千葉県の教育費

総額 3,790億3,100万円

(令和6年度当初予算)



内訳



千葉県の歳出のうち1番目に多いのは教育費です。千葉県では歳出総額の18.0%を教育費に充てています。そのうち19.2%が、中学校を運営するために使われています。

児童・生徒一人当たり、どれくらいの税金？

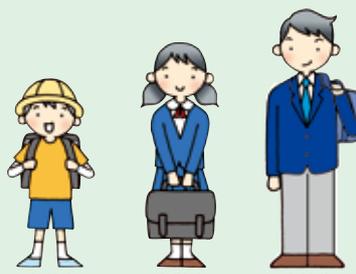
義務教育期間の9年間と高校3年間で全公立学校の場合、

- ・小学校92万1千円×6年間
- ・中学校106万7千円×3年間
- ・高校112万9千円×3年間

の計12年間で、一人当たり約1,211万円の税金が使われています。



全額自己負担になったら、どのような社会になるでしょうか？



一人当たり年間公費負担額 (令和3年度)
 小学生 約92万1千円
 中学生 約106万7千円
 高校生 約112万9千円 (公立学校の場合)

5 キーワード

【高等学校等就学支援金制度】

授業料の全額又は一部を学校設置者に支給することで、各家庭の経済的負担を軽減する制度です。

平成26年4月から、世帯の所得によって高校等（国立・公立・私立を問いません）の授業料を支援しています。

詳細は文部科学省のホームページに掲載されています。

高等学校等就学支援金制度

